

戸籍の窓

8月分 (敬称略・順不同)



お誕生おめでとう

☆ (0人)



ご結婚おめでとう

☆ (1組)

(畠 中 康 二 東京都昭島市
 嘉 藤 真 実 中央区)



お梅やみ申し上げます

☆ (2人)

野田口 タ マ 旭日区 79歳
 二 又 牧 夫 白 井 46歳

交通安全 対策情報

■村内の交通事故《9月》()は10月からの累計

- 人身事故 1件 (3件)
- 物損事故 2件 (25件)
- 飲酒運転検挙者 0人 (5人)

■救急車の出動回数《9月》6回

■飲酒運転検挙状況 (県交通安全対策協議会調べ)

県内 58市町村中

ワースト 順位… 8位

(7月31日現在)

「飲んだら乗るな 乗るなら飲むな」

広報 ふだい 9月号 No.496

発行日 平成15年9月15日
 編集 普代村役場 総務課
 〒028-8392
 岩手県下閉伊郡普代村9-13-2
 TEL0194-2111 FAX0194-3017
 ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>
 電子メール fudai@vill.fudai.iwate.jp
 印刷 有限会社 九戸印刷



梅のまち・琴丘

友好町村の秋田県 琴丘町から



参加者たちは、房
 住神社や扇滝、三倉
 鼻などを散策、琴丘
 町の歴史をばくくんで
 きました自然に親しん
 でいました(写真)。

県文化財保護協会(加賀谷辰雄会長、会
 員二千四百二十五人)の研修会が七月十二
 日、琴丘町を会場に行われました。
 研修会には、能代山本、秋田市など県内
 各十支部から九十八人、町からは個人会員
 二十五人が参加。町の貴重な文化財である、
 百万遍供養塔や織田
 信雄公館跡などを訪
 れ、文化財保護協会
 の床田昭治会長らか
 ら歴史や文化につい
 て説明を受けまし
 た。

県文化財保護協会研修会 琴丘の歴史に親しむ

おとうさん、おかあさん あのね… ①97

◎あかさか けんと
 (赤阪 健人・6歳)
 くん=左=から母・
 百合子さんへ…おか
 あさんあのね。「き
 たはち」のラーメン
 おいしいからみんな
 がたべたいという
 よ。お祭りには行き
 たいな。がっこうに
 いったら、せいご兄
 ちゃんにやきゅうお
 しえてもらうよ。



堀内児童館ちゅうりっぷ組のおともだちで〜す。

◎すすが たくみ
 (煤賀 啄美・6歳)
 くん=右=から父・
 広美さんへ…おとう
 さん、あのね。お仕
 事がんばってね。ほ
 くは大きくなったら
 消防車のうんでんし
 ゆになって、おとう
 さんに大きなトラッ
 クをかけてあげたい
 な。お休みのときや
 きゅうをしようね。

◎なかはな せりな (中花 芹奈・6歳) さん=中=から母・め
 ぐみさんへ…おかあさん、あのね。わたしは大きくなったら歯
 しゃさんになりたいな。おかあさんの歯もピカピカにしてあげる
 からね。歯みがきするからジョイスでおかしかってちょうだいね。

「まるごと海産まつり」が開かれる。
 ★村おこしの一助として、情報発信す
 る。★そこにはさまざまな出会いがあ
 り、夢はさらに大きく広がっていく。
 ★出会いとは、なんと不思議で魅力あ
 るものであるのか。★一瞬のうちに閉
 ざされた意識が開放され、幼なじみに
 出会ったときのような出会いがあった
 りもする。★出会いは、人生に素晴ら
 しい夢を与えてくれる。
 (美枝)

編集後記

★夏を待ちこがれてい
 るうちに村は、秋祭り
 を迎えた。★祭りの初
 日、宵闇迫るころライ
 トアップした山車が運
 行され夜空を焦がし
 た。初めての試みであ
 る。★明るいときの雰
 気とはまたちがう趣に
 なんともしえない感動
 を覚えた。★秋といえ
 ば、たわわに実
 った稲穂が黄金色に輝
 き、地面に向か
 った首を重たくたれ、
 豊作を予感させるも
 のなのだが…。★今
 年は長雨続きで、そ
 れもかかないそうに
 ない。★せめて秋のサ
 ケ漁は、豊漁であつて
 くれ。★一心に祈る。
 ★銀色に輝きながら飛
 跳ねるサケの大群、ま
 ばゆいばかりの光と夢
 を運んでくれて期待す
 る。★秋はまた、村を
 あげてのイベント